

学校教育目標：自ら考え本気で学ぶ子 明るく思いやりのある子 元気でやりぬく子



本気

一人一人の瞳が輝き、磨き合い・高め合いながら、伸びる喜びを味わえる学校

春日部市立正善小学校
学校だより 6月号
平成29年度 No.3

「輝いて 宇宙まで届け 正善魂」

校長 大森 正樹

とても日差しの強い季節となりました。子どもたちは暑さに負けずに、目標を持ち一生懸命に学習や運動に取り組んでいます。

さて、先月の運動会には、ご多用の中にもかかわらず、多くのご来賓や地域の方々、また保護者の方々にお越しいただき、盛大に開催できました。ありがとうございました。

練習当初は、ダンスや組体操などの演技がなかなか形にならず、完成できるのかと心配でした。ある日、練習を見学した際、組体操で「人間おこし」という技(右写真)が、なかなかできないチームがありました。失敗した後に、再度チャレンジするの



か尋ねたところ。「校長先生、挑戦するに決まっているじゃないですか。ぼくら正善っ子ですよ。本気・全力で練習します。」との答えが返ってきました。とてもたのしく、子どもたちの大きな可能性を感じました。日に日に、教師の指導にも熱が入り、また子どもたちも「やるぞ!」という気迫で応える真剣な練習が続きました。そして、運動会当日、器楽の演奏、徒競走、集団競技、ダンスや組体操、リレーなど、競技を終えた子どもたちの表情は、やりきった満足感に溢れ、自信に満ちた誇らしさを感じました。



約2週間の練習期間でしたが、「できない」から「できた」へ、そして「より力強く美しくできる」を目指して、子どもたちは本当に良く努力していました。今年の運動会のスローガンどおり、正善魂の「本気」「全力」で練習に取り組んだことで、輝いた姿をお届けできたのではないかと思います。



また、陸上大会に向けて練習しているリレーの選手が、緑中学校の陸上部の胸をかりられたのもうれしい出来事でした。全チームが新記録を出すことができるとともに、競技後もアドバイスをさせていただくなど、小・中の連携を生かして、更なる向上をめざす機会となりました。

運動会で得た自信を糧に、様々な活動を通して、子どもたちが更に生き生きした笑顔で輝き、伸びていけるよう、努力して参りますので、今後ともご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

5月の正善小学校

運動会スローガン

第42回 春季運動会

輝いて 宇宙まで届け 正善魂

5月20日（土）青空の下、第42回春季運動会を開催しました。ご来賓、地域・保護者の方々の声援をいただき、子どもたちは、全力を出し切って、競い、協力し、各学年の思いの詰まった素晴らしい運動会となりました。今年は、赤組が僅差で優勝し連勝しました。

当日は日差しが強く、真夏のような暑さでしたが、子どもたちは、その天候にも負けないくらい熱い演技・競技等を披露していました。保護者の方々、地域の皆様には、早朝から応援、競技への参加、運営のご協力をいただき、終了後の後片付けまでご協力をいただきました。誠にありがとうございました。



旗手を先頭に入場行進



輝け！ レインボース 2017（器楽クラブ・バトンクラブ）



わくわく☆ドキドキ☆恋ダンス（1・2年生）



チューチューロック（3・4年生）



組体操 FANTASMIC（5・6年生）



応援合戦
応援団の力い
っぱいの応援

感動の離任式

4月28日（金）に昨年度までお世話になり、今年度退職・転出された先生方をお迎えして離任式を行いました。先生方から最後のお話をいただき、感動いっぱい離任式でした。先生方と歌った校歌も印象的でした。先生方、大変お世話になりありがとうございました。

